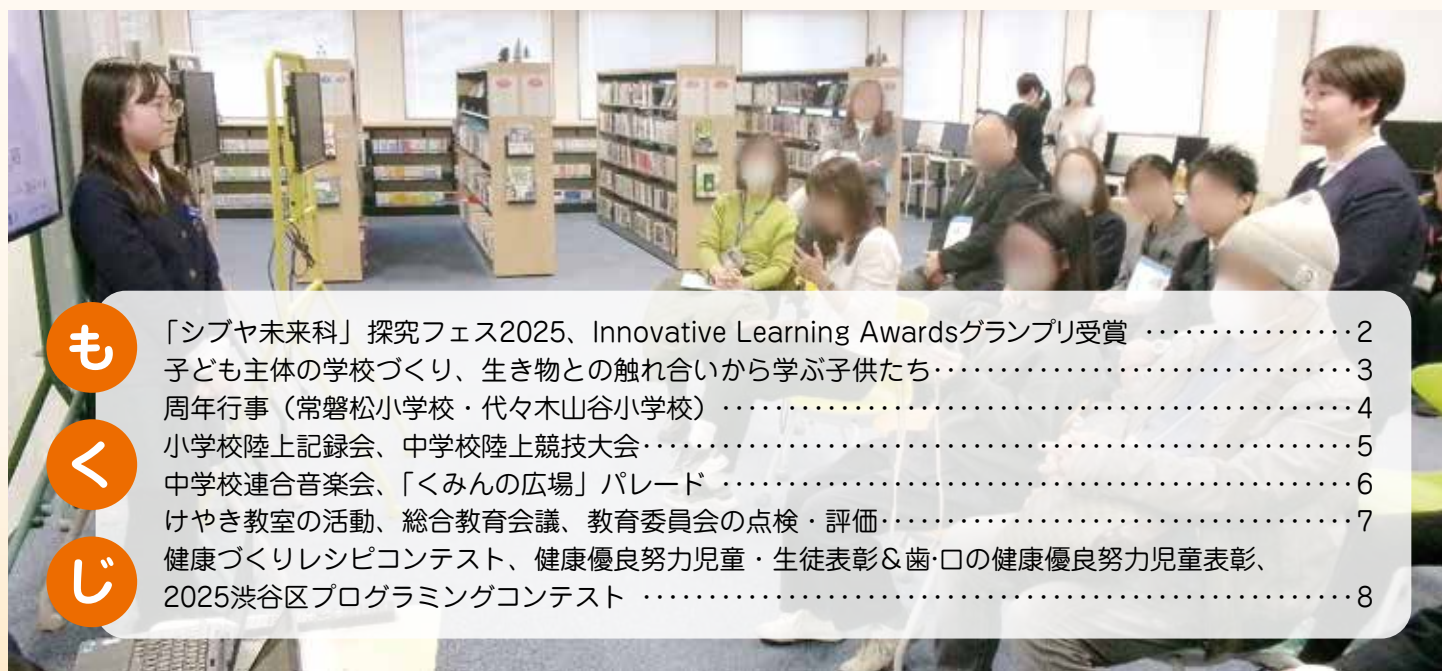


しぶやの教育

No.138

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp>

「シブヤ未来科」 探究フェス2025開催



も

「シブヤ未来科」探究フェス2025、Innovative Learning Awardsグランプリ受賞 2

子ども主体の学校づくり、生き物との触れ合いから学ぶ子供たち 3

周年行事(常磐松小学校・代々木山谷小学校) 4

く

小学校陸上記録会、中学校陸上競技大会 5

中学校連合音楽会、「くみんの広場」パレード 6

じ

けやき教室の活動、総合教育会議、教育委員会の点検・評価 7

健康づくりレシコンテスト、健康優良努力児童・生徒表彰&歯・口の健康優良努力児童表彰、

2025渋谷区プログラミングコンテスト 8

「シブヤ未来科」探究フェス2025

～考え、挑戦し、表現する～ 探究の力が集結する一日 !!

12月17日（水）、青山キャンパスで「シブヤ未来科」探究フェス2025が開催されました。

会場には、全校の小・中学生が集まり、探究のプロセスや成果をさまざまな方法で表現しました。保護者や地域、企業の方々、子供たちの探究を支えてきた皆さんも集まり、会場は探究とワクワクの熱に包まれました。

区立幼稚園の展示ブースでは、毎日の生活で見つけた「小さな発見」を研究したパネル展示や、小学校・近隣の幼稚園・保育園との交流の様子も紹介されました。子供たちの視点から広がる世界に、来場者も思わず笑顔になっていました。参加した子供たちは、自分の成果を発表するだけでなく、仲間たちの探究を見て「こんな考え方もあるんだ！」と刺激を受けて更に学びを深め、新たな探究のサイクルに踏み出したようです。未来をつくる子供たちの挑戦、これからも楽しみですね！



会場では、中学生が自分の研究テーマについて発表しました。モニターを使って調べた内容や考察を紹介しながら、身振り手振りも交えて堂々とプレゼンを行っていました。「伝えたい！」という気持ちがあふれる発表に、聞いていた人たちも思わず引き込まれていました。

小学生たちはグループで探究の成果を発表しました。仲間と意見を交わしながら、「どうしたら伝わるかな？」と工夫する姿がとても印象的でした。チームワークで生まれた発表に、会場からは温かい拍手が送られました。



企業ブースでは、子供たちがさまざまな体験を行いました。楽しみながら学べるブースに、子供たちの目はキラキラ輝いていました。



探究「シブヤ未来科」は、Innovative Learning Awards※でグランプリを受賞しました！

詳細はこちら▶



安西 祐一郎先生（慶應義塾大学名誉教授）のコメント

探究「シブヤ未来科」は、子どもが自ら問いを立て、社会とつながりながら学ぶ探究型プログラムとして極めて先進的です。渋谷区は、公立学校において探究型学習の拡充やICTの積極的活用を進め、子ども主体の学びを実現する先進的な教育改革に取り組んでいます。区長、教育長、教育委員会などの強いリーダーシップがその基盤となっており、公教育におけるモデルケースとして高く評価できます。制度化の先行事例ともなり得る挑戦的な実践は、困難を恐れず変革に挑む姿勢を示しており、まさにグランプリにふさわしい取り組みといえます。

※（一社）超教育協会主催の全世代が生涯にわたり学び続ける社会の実現と、教育の未来をリードする新しい学習環境の創造を目的とするアワード

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

子ども主体の学校づくり

渋谷区教育大綱では「つくろう。ちがいを活かし合える、未来の学校。」を掲げ、未来の学校像として、教員等の大人だけではなく、子供たちとともに学校をつくりあげることを目指しています。これを実現するため、子供たちが主体的に自身の学校づくりに参画する「子ども主体の学校づくり」を推進しています。

その一環として、上原中学校の生徒会は、全生徒の意見を集約した校舎の中規模改修に関する提案書を作成し、区長と教育長に直接手渡しました。

提案のテーマは、近未来な学校設備の実現、快適な学習環境・学校生活の実現、自然豊かな学校の実現の3つです。具体的には、自習室やラーニングコモন্ズの充実、冷水機や自動販売機の設置、屋上や中庭の開放など、生徒が主体的に考えたアイデアが並びました。

子供たちが主体的に自身の学校づくりに参画するこの活動は、学校をより良くするだけでなく、生徒自身が社会と関わり、主体的に学ぶ貴重な機会となっています。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

生き物との触れ合いから学ぶ子供たち

区立幼稚園には、子供たちが心寄せる小さな生き物たちがいます。冷たい水に手を赤くしながらも、カメのために毎朝タライを洗い、お世話を頑張っています。廊下に並んだ飼育ケースの土の中には、卵がいっぱいです。「クツワムシの卵って長いね!」「スズムシの卵は小さい。」大きさや色、形状などの違いに気付き、友達と話しながら霧吹きで水をかけています。慈しみの心、感じる不思議…小さな命に触れながら、子供たちの心に育まれるものはたくさんあります。目には見えないけれど、大切にしたい心の育ちです。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

＊ 周年行事 ＊

常磐松小学校100周年

11月8日(土)に常磐松小学校にて、創立100周年を祝う記念式典が行われました。第1部には1年生から6年生までの全児童が参列し、祝いの歌や楽器演奏を披露しました。第2部は、常陸宮妃華子殿下に御臨席いただく中、6年生の司会進行の下、各学年が探究「シブヤ未来科」の学びについて発表するなど、「子ども主体」の式典になりました。式典後には、百周年対策委員会主催の植樹式で松を植樹しました。

子供たちは、常磐松小学校が大好きであるという思いを深めるとともに、保護者、地域の方々、卒業生、教職員等、多くの人の思いに支えられて過ごしていることに気付くことができました。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

代々木山谷小学校10周年

11月15日(土)に代々木山谷小学校にて、創立10周年を祝う記念式典が行われました。6年生が、学校や地域への感謝と未来への願いを込めた呼びかけを行い、「春の小川」「ふるさと」の合唱で澄んだ歌声を響かせました。会場は、10周年の節目を祝う温かな雰囲気となりました。

また、学校の歩みを振り返る展示や記念グッズの紹介に加え、ゆかりのある国文学者の高野辰之氏について児童が調べ、丁寧にまとめた掲示も来場者の注目を集めました。学校の歴史と地域との深い絆を感じられる、心に残るひとときになりました。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

小学校陸上記録会

駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で実施を予定していた「渋谷区立小学校陸上記録会」は、残念ながら悪天候のため中止となりました。

しかし、子供たちがこれまで練習してきた成果を発揮する機会を確保するため、後日近隣校と合同で実施するなど、各校で工夫して記録会を開催しました。「みんなで応援することができてよかった。」「練習を頑張ってきたので、納得する記録を出せて嬉しかった。」等の子供たちの声が聞かれました。



▲上原小学校と富谷小学校における合同陸上記録会の様子



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

中学校陸上競技大会

10月29日(水)に駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場にて、中学校陸上競技大会が開催されました。秋風が心地よく吹く中、選手たちは仲間の声援を力に変え、これまでの練習の成果を存分に発揮しました。スタート前に笑顔で応える姿、そして、ゴールまで全力を尽くす姿がとても印象的でした。全8校の応援で会場は一体感に包まれ、選手たちの記録更新を目指す真剣な表情がうかがえました。互いを称え合う拍手が響き渡り、生徒一人一人の心に深く刻まれる大会となりました。

大会新記録を達成された皆さん、本当におめでとうございます！



大会
新記録

👑 1・2・3年女子100m H 15秒57 田端琴葉（渋谷本町学園）

👑 3年女子走幅跳 4m90cm 栗原杏奈（渋谷本町学園）

👑 2年男子4×100m R 45秒45

山田泰良、安本楽、田中昭、小澤新平（代々木中）

※敬称略



▲3年女子100m走決勝



▲3年男子100m走決勝

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

中学校連合音楽会

10月9日(木)にLINE CUBE SHIBUYAにて、中学校連合音楽会が開催されました。各校は本番に向けて練習を重ね、コンクールや校内演奏会で培った成果を堂々と披露しました。指揮者の動きを見て息を合わせ、体でリズムを刻みながら演奏する姿に、会場は緊張感と熱気に包まれました。歌やダンスを取り入れ、ステージ全体を生かした工夫ある演奏が続き、発表後には盛大な拍手が送られました。

感動と一体感が広がり、生徒にとって忘れられない貴重な発表の場となりました。



▲上原中学校



▲広尾中学校



▲渋谷本町学園

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

「くみんの広場」パレード



▲神宮前小学校



▲代々木山谷小学校

11月1日(土)に澄み渡る秋空の下、「くみんの広場」パレードが開催されました。児童たちは練習を重ねてきた成果を力強い演奏と息の合った行進で堂々と披露しました。新コースの沿道には保護者や地域の方々が集まり、温かな拍手と声援が絶え間なく響き渡りました。

野外ステージでは、中学生による工夫を凝らした合同演奏が、美しいハーモニーとエンターテインメント性で、観客を魅了しました。仲間と協力しながら挑んだこの経験は、子供たちに自信を与え、更なる成長へとつながる大きな力となりました。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

けやき教室(相談指導教室)の活動

けやき教室は、学校に通うことができない児童・生徒の学校復帰を支援する教室です。社会性を養うため、外部講師による体験学習も行っています。

11月17日(月)に、プロ野球チーム「東京ヤクルトスワローズ」の石川雅規投手と高梨裕稔投手がけやき教室を訪問し、一般財団法人渋谷区スポーツ協会の協力の下、けやき教室の通室生と交流しました。通室生は、選手同士のキャッチボールを間近に見て、その正確さと速さに感動していました。また、選手とのキャッチボール体験も行いました。最初はワンバウンドでのキャッチボールでしたが、選手からのアドバイスにより後半はノーバウンドでのキャッチボールができるようになりました。

【通室生の感想】

- 今も野球を楽しんでやっているということに驚いたし、カッコいいと思いました！僕も勉強がんばります。
- 今日はお母さんに言われて来ただけだったのですが、来て良かったです！嬉しかったです！



11月20日(木)、世田谷区の砧公園にて、実業団の陸上チーム「MABPマーヴェリック」の選手（鬼塚翔太選手、木付琳選手、板垣俊佑選手、中川雄太選手）による陸上体験教室を実施しました。通室生は、走る前のストレッチや速く走るコツを選手に間近で教えてもらい、いきいきと活動していました。最後は白熱したリレー対決で盛り上がりしました。

問 教育センター 教育相談係 ☎ 3463-3491

総合教育会議

11月17日(月)、総合教育会議が開催され、「シブヤ部活動改革プロジェクト地域クラブ化推進に関する基本方針」のテーマで、区長と教育委員会で協議しました。基本方針に対して、活動場所と移動手段を確保する上での安全対策と方法の工夫が必要である、費用負担は納得感をもってもらうため経費を見える化することも重要であるなどの意見交換がありました。

今後も、子供たちが健やかに成長していけるよう、区長と教育委員会で課題を共有し、活発な議論を交わしながら、よりよい教育行政を進めていきます。



問 総務課 総務係 ☎ 3463-1307

教育委員会の点検・評価

教育委員会では、毎年、前年度の教育に関する事務の管理及び執行状況について、第三者である学識経験者の知見も活用して、点検・評価を実施し、それを業務改善につなげることで効果的な教育行政の推進を図っています。事業の取組状況や課題・今後の取組を示した報告書は、区政資料コーナー、区立図書館及び区ウェブサイトで公開しています。

問 教育政策課 教育庶務係 ☎ 3463-2969

おめでとうございます!

健康づくりレシピコンテスト

健康づくり事業の一環で、区内在住在学の小・中学生を対象としたレシピコンテストを開催しました。今年度は「手軽でおいしい! 備蓄食品アレンジレシピ」をテーマとし、小学生部門と中学生部門合わせて262人の応募がありました。

服部栄養専門学校にて調理実技審査を行い、7人の審査委員により最優秀賞2作品、優秀賞2作品、アイデア賞2作品、努力賞4作品が選出されました。
※敬称略



小学生部門	最優秀賞	優秀賞	アイデア賞	努力賞	努力賞
	森 聡太(幡代小 5年)	清家 万緒(千駄谷小 4年)	松岡 航司(幡代小 4年)	大八木 啓伍(上原小 5年)	時田 千鶴(幡代小 6年)
	れんごんのサバはさみ焼き	フライパンポークパインピザ	備蓄品をアレンジ! ライスバーガーダブルセット	包丁いらずカルシウムたっぷり 備蓄レーブ	お手軽! 貝だくさんまぜごはん
中学生部門	最優秀賞	優秀賞	アイデア賞	努力賞	努力賞
	玉上 桃百(松濤中 2年)	清野 陸(松濤中 2年)	青木 彩友(原宿外苑中 1年)	浜田 蒼嶺(鉢山中 2年)	加藤 和杜(松濤中 3年)
	楽しい食感! 麺とライスペーパーのチヂミ風	火も包丁も不要!! 栄養たっぷりのパスタ&サラダ	アサリとツナのピラフ、 ふわふわ麺ボールのトマト煮	カン詰 カン物 カン単 チャーハン	イタリアン風、 備蓄食材のひっぱり

問 学務課 学校事業係 ☎ 3463-2989 / 中央保健相談所 保健管理係 ☎ 3463-2444

健康優良努力児童・生徒表彰&歯・口の健康優良努力児童表彰

「健康優良努力児童・生徒」及び「歯・口の健康優良努力児童」の表彰は、心身の健康や歯と口の健康について積極的に努力し、成果をあげている児童・生徒に贈られる賞です。

各学校からの推薦と学校保健会での承認を受け、令和7年度は、区立小学校18校より、健康優良努力児童50人と、歯・口の健康優良努力児童44人、区立中学校8校より、健康優良努力生徒23人の受賞者が決定しました。

学校ごとに順次表彰式を行っています。受賞者には、表彰状とメダルが贈られます。



問 学務課 学校事業係 ☎ 3463-2989

2025渋谷区プログラミングコンテスト

学校教育の枠を超え、プログラミングに触れる機会を設け、児童の興味や関心を高めることにつなげたいという思いから、今年も「2025渋谷区プログラミングコンテスト」(応募期間: 7月1日(火)~9月30日(火))を開催いたしました。

豊かなアイデアや思いが詰まった作品が多数応募され、11月16日(日)にこども科学センター・ハチラボにて受賞者を表彰しました。

受賞者一覧 ※五十音順 敬称略

五十嵐 翔紀 上野 福陽 大野 晴翔 山東 遼 下山 稜平
谷山 瑛介 東藤 和 廣瀬 嘉治 松本 陸弥 山口 えあ



問 地域学校支援課 地域学校支援係 ☎ 3463-3096